

令和3(2021)年度

地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

事業名	長崎県との人材育成の連携に関する協定書(2010年)に基づき、造船産業や関連産業分野、環境エネルギー分野など企業ニーズに対応した技術力を修得し地域で活躍できる人材育成
地元産業界等の組織名称	長崎県造船協同組合
地域の課題	長崎県の基幹産業である造船分野における熟練技術者の高齢化問題など
課題解決に向けて設定した目標	造船業の活性化、人材の中長期的育成
課題解決に向けて実施する取組みの内容	<p>1) 造船技術者講座：</p> <ul style="list-style-type: none">・「溶接と鋼船建造技術の基礎」(R3.7.15) 参加者：長崎市内造船所技術者4名 講師：松岡教授・「溶接管理や品質に係わる理解を深めるための研修」 (R3.10.8) 参加者：長崎市内造船所技術者6名 講師：長崎県溶接協会 古賀氏、本学 松岡教授 <p>2) 次世代人材育成事業：2回実施</p> <ul style="list-style-type: none">・「長崎造船(株)訪問・講話・工場見学」(R3.10.8) 参加者：長崎総合科学大学附属高校エッジ・ニアリングコース1年生・「船舶海洋試験水槽施設見学・造船シミュレータ体験学習実施」 (R3.11.15) 主催：長崎地域造船造機技術研修センター 参加者：長崎県立長崎工業高校機械システム科 <p>3) 経験者研修：1回実施 (R4.2.22) 「内航船省エネルギー格付制度について」 主催：長崎地域造船造機技術研修センター 参加者：長崎市内3造船所技術者5名 講師：九州運輸局長崎運輸支局 竹平氏、本学 松岡教授</p>
事業の評価体制	長崎県造船協同組合、長崎地域造船造機技術研修センターと事業打合せを実施。年間の取組み内容について協議。造船技術者講座終了時に参加者アンケートを実施し、次回以降の内容の検討、提案を行い、地域で活躍できる人材育成へとフィードバックする。

令和3(2021)年度

地元産業界等との連携した実践的なPBL授業

授業科目名	マネジメント工学概論
地元産業界等の組織名称	(株)PAL FLAG s、(株)ヌー、(株)SAIKOH 他
授業の実施学部・学科	総合情報学部・総合情報学科
授業の開講目的	長崎の企業の現状を理解する。 課題解決案の提案を行える力をつける。
授業の具体的な内容	長崎の企業を社員の方から紹介していただき、長崎における企業の理解をする。各企業における課題の明確化をはかり、その解決案を策定し、プレゼンテーションを行う。